

第4回学会大会研究発表予稿集目次

2002年11月6日—7日 東京大学 山上会館
発表順 ○発表者 発表15分 質疑5分

災害情報

三宅島噴火災害における情報支援活動の現状と課題・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
○千川剛史（大妻女子大学）

建設 CALS に備えた情報ネットワークの防災利用・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
○浅田純作（松江工業高等専門学校） 大屋 誠（同）
高田龍一（同）、片田敏孝（群馬大学）

世界災害共通番号（GLIDE）の概念と運用・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
○荒木田 勝（アジア防災センター） 村田昌彦（人と防災未来センター）

意思決定を支援する災害情報コミュニケーションのあり方に関する研究
～有珠山噴火時の災害対応をケーススタディとして～・・・・・・・・・・・・・・・・17
○花原英徳（㈱建設技術研究所） 松尾一郎（同） 田中 淳（東洋大学）
宇井忠英（北海道大学）

岐阜地方気象台が発表した山林火災時の防災気象情報～消火活動に対する効果と課題～・・・・・・27
○木津寛二（岐阜地方気象台）

「平成13年（2001年）芸予地震」における情報と住民の対応・・・・・・・・・・35
○中森広道（日本大学） 廣井 脩（東京大学社会情報研究所）
田中 淳（東洋大学） 中村 功（松山大学）
宇田川真之（建設技術研究所） 関谷直也（東京大学）

東海地震防災対策強化地域拡大に関する考察—警戒宣言発令に伴う経済的影響試算—・・・・・・41
○長井建人（㈱日本総合研究所） 鈴木敏正（同）

防災計画、減災

広域災害における応援要請プロセスの提案と解析・・・・・・・・・・・・・・・・・・47
○大豆生田 顕（電気通信大学） 田中健次（同）

岩手山登山者安全対策の現状と課題・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・57

○齊藤徳美（岩手大学） 山本英和（同） 佐野 剛（同）

自然災害におけるヒヤリ・ハットの有効性について・・・・・・・・・・・・・・・・・・67

○申 紅仙（防災科学技術研究所） 中根和郎（同）

広域／地域防災のための「適応危機管理システム」

～行政、企業、メディア、個人のマネジメント支援～・・・・・・・・・・・・・・69

○宋 聡（光陽無線(株)） 川合裕子（同）

住民にわかりやすい地域防災情報学習の取り組み第2報～その後の台風を経験して～・・・・・・・・77

○湯川典子（アジア航測株式会社） 菊井稔宏（(財)砂防・
地すべり技術センター） 瀬尾克美（(株)総合防災システム研究所）
天野 篤（アジア航測株式会社）

災害情報および避難情報の効率的な伝達に関する検討

～岩手県山田村における事例調査～・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・91

○阿部郁男（東北大学災害制御研究センター） 今村文彦（同）

2002年台風6号接近時の自治体における防災情報の収集状況・・・・・・・・・・・・・・97

○牛山素行（東北大学災害制御研究センター） 今村文彦（同）
片田敏孝（群馬大学工学部） 越村俊一（人と防災未来センター）

防災情報システム

高潮・津波対策システムへの提言

遠隔監視・自動制御・避難誘導・情報集約のパッケージ化・・・・・・・・・・・・・・101

○伊永 勉（(株)アニメックス防災事業本部） 島村真二（Hitz 日立造船（株））

災害体験共有システムの検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・107

○中根和郎（防災科学技術研究所） 申 紅仙（同）
石井 和（三菱総合研究所）

Webを用いた火山情報リアルタイム配信システムの構築・・・・・・・・・・・・・・113

○五味新一郎（アジア航測(株)） 藤田英輔（防災科学技術研究所）
鶴川元雄（同） 周 小明（ビービーエス）

河川流域総合情報提供システム2002・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・119

○池田 茂（(財)河川情報センター） 齊藤貴裕（同）

インターネットを活用した市町村向け災害情報システム・・・・・・・・・・・・・・125

○渡辺雅洋（(財)消防科学総合センター） 山瀬敏郎（同）

災害報道

原発誘致をめぐる住民投票(三重県海山町の場合)を“メディア”は如何に伝えたか・・・・・・・・133

○中島敬行（防災技術調査研究所）

「風評被害」論 — 「環境汚染」の実態とコミュニケーションの乖離— 138
○関谷直也（東京大学社会情報研究所）

災害報道の放送サブツールとしてのWEB 146
○武居信介（中京テレビ株）

火山災害

噴火終息後における島原市民の地域防災力に関するアンケート調査 154
○高橋和雄（長崎大学） 井口敬介（同）
木村拓郎（（株）社会安全研究所） 中村聖三（長崎大学）

岩手火山と磐梯火山における臨時火山情報発表後の対応の差 162
○佐藤 公（磐梯山噴火記念館）

活火山の再定義とランク付け 173
○宇井忠英（北海道大学） 井田喜明（姫路工大） 鎌田浩毅（京都大学）
林信太郎（秋田大学） 川辺禎久（産業総合研究所） 加藤幸弘（海上保安庁） 千葉達朗（アジア航測） 藤田浩司（同） 塩谷みき（同）

富士山噴火の社会的影響 — 特に降灰の影響を中心とした定性的シナリオ— 175
○辻本 篤（東京大学社会情報研究所） 関谷直也（同） 廣井 脩（同）

最近の火山ハザードマップから — 有珠山改訂とアトサヌプリー— 183
○稲葉千秋（国際航業（株）） 永田直己（同）